

平成29年度 加茂市立須田小学校 学校経営方針

～ 「あたりまえ」を見直し、「あたりまえ」にできる教育を目指す ～

加茂市立須田小学校
校長 内山 晋

- 1 学校教育目標 「進んで 心やからだを すこやかにする子」
- 2 学校経営方針

思考・判断・表現力の育成を図りながら、保護者や地域とともに、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する

- ・「ふるさと・須田」のよさを感じる地域教育プログラム（生活科や総合的な学習の時間を中心に）を学習の中核に位置付ける
- ・児童の成長を着実に進めるため、具体的な指導内容を全校体制で継続的に取り組む

課題解決のための『7つの見える化』

★学びの力★

（具体的な授業改善）

- どの子も授業に参加。
・1時間のめあてをはっきり！
（WEB 過去問題の活用）
（図書を使った調べ活動）
- 授業での個別支援の工夫
・児童の聴き合う関係づくり
（丁寧な言葉遣いの指導）

★対話スキル★

（国語学習からの活用）

- 「対話スキル」の拡張
・3つ(根拠、具体、抽象)
※理科等の他教科にも活用
・書くスキルの開発
※「特別の教科 道徳」の授業づくりの土台※外部講師招聘

★ふるさと学習★

（生活・総合学習の発信）

- ※学ぶ目的を実感する
（キャリア教育）
- 【低】相手意識の重視
- 【中高】地域の知恵に着目
・梨(有の実)等→劇化など
・果物と米作
・歴史学習～例) 加茂軍議

★発声力★

（外部講師の招聘等）

- スピーチタイム(言語と非言語)
- 口形指導(低学年：国語)
- 発声指導(中学年：音楽)
- 音楽発表会(高学年：音楽)

あたりまえ の 見える化

★体幹力★

（外部講師の招聘等）

- 体育授業の運動量確保
・準備運動、組合せ運動
- 運動の日常化(筋力アップ)
・グーパー体操(朝や帰り)
・がんばりタイムの継続
(持久走、縄跳び等)
・休み時間の遊び(トッジボール)

★リスク管理とトラブル対応★

- 多忙化解消のための条件整備
・文書等の簡略化（指導案も含む）
・取組内容の具体化
- 感染症、食物アレルギー指導等の徹底
・校内基準を基にした指導対応
・食材の好き嫌いの給食指導の工夫
- いじめ・不登校・問題行動の未然防止
・学年間で児童の指導を行う横の関係
（学年部で一緒に指導するシステム）
・「その日対応」「その週解決」を基本に
管理職を中心に対応する
（中学校等の関係機関との連携）

★タイムマネジメント力★

6.11月 6.9.1月

小中連携事業(絆づくり、メディアコントロール運動)

- 保健指導(学習)の全学年実施
・特に、学年(2年)は養護教諭とのTT学習
- 家庭学習習慣の定着
・学年×10分間+α
>10分程度の予習(3年生以上)…音読等
>10分程度の組合せ学習(4年生以上)
・家庭読書の習慣
>年間100冊(低)60冊(中)40冊(高)
・一日一個のお手伝い